



2022年4月13日

各位

会社名 株式会社 エルテス
代表者名 代表取締役社長 菅原 貴弘
(コード番号: 3967 東証グロース)
問合せ先 経営戦略本部長 佐藤 哲朗
(TEL. 03-6550-9280)

通期連結業績予想と実績との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

2021年4月13日に公表した、2022年2月期(2021年3月1日～2022年2月28日)の通期連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、2022年2月期第4四半期(2021年12月1日～2022年2月28日)において、投資有価証券評価損を特別損失として計上することといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

1. 2022年2月期通期連結業績予想と実績との差異(2021年3月1日～2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	100	80	40	7.65
今回実績額(B)	2,682	80	94	127	24.45
増減額(B)－(A)	△317	△19	14	87	
増減率(%)	△10.6	△19.6	17.6	219.5	
(ご参考) 前期通期連結実績 (2021年2月期)	1,989	△333	△357	△529	△102.02

(連結業績予想と実績との差異の理由)

当通期連結累計期間の売上高につきましては、コロナ禍における影響が想定より継続したこと、期末に一部大型案件の進捗が遅延したことにより、予想に対し減少いたしました。

営業利益につきましては、上記売上高の減少に伴い予想に対し減少いたしました。

経常利益につきましては、投資事業組合運用益が発生したため、予想を上回る結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、次項記載のとおり投資有価証券評価損 65 百万円を計上したものの、投資有価証券売却益 117 百万円などの影響もあり予想対比増加いたしました。

2. 特別損失の計上について

当社が保有する投資有価証券のうち、簿価に比べて実質価額が著しく下落したものについて、2022年2月期第4四半期において、減損処理による投資有価証券評価損61百万円を特別損失として計上することといたしました。

以上